

## 目指すべき中学校のあり方について

(令和 4 年 8 月・豊山町中学校施設整備基本構想会議をふまえた、更なる検討項目について)

### 1. 教育環境の質的向上

a) 計画における基本項目	基本計画の方針				
<ul style="list-style-type: none"> <li>1 学年 180 人前後を想定しつつ、各学年 6 クラス編成が可能な配置とする。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がゆったりと落ち着いて学べるよう、各教室は現状（約 63 m<sup>2</sup>）以上の面積を確保する。</li> </ul>	左記のとおり ・普通教室の大きさは、横 8m×縦 9m＝72 m <sup>2</sup> とする。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>同一学年は同一階に配置できるように余裕教室も考慮した計画とする。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>1 クラスの生徒数は国の動向を踏まえ、35 人を基準に計画する。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>現行の普通教室と特別教室を基本とした計画とする。</li> </ul>	左記のとおり ・現行の特別教室型とする。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>普通教室の机サイズはタブレット、教科書、ノートが広げられる大きさを基準とする。</li> </ul>	左記のとおり ・タブレットの利用や教科書のサイズの規格に合わせた机の大きさ（新 JIS 規格 65cm×45cm）を標準とする。 （旧 JIS 規格の机：幅 60cm×奥行 40cm）設計時において教室空間の大きさに反映する。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>特別教室及び準備室を充実させ、様々な教育ができるよう整備する。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>教室内のロッカーは使い勝手が良いようにできる限り大きく整備する。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットの有効利用ができるよう、モニターなどを含めた総合的な ICT 教室環境を計画する。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>読書活動を一層推進し、授業における図書室活用の拡大に向け、図書室機能を向上させる。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>廊下、階段等は幅を広くするなどにより、生徒の学習の場としての機能を確保する。</li> </ul>	左記のとおり				
<ul style="list-style-type: none"> <li>現状以上の機能を基本としたグラウンドを計画する。</li> </ul>	左記のとおり <table border="1" data-bbox="821 1556 1428 1713"> <thead> <tr> <th data-bbox="821 1556 1125 1601">豊山中学校</th> <th data-bbox="1125 1556 1428 1601">豊山カブ館+豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="821 1601 1125 1713">面積は現状より狭くなる</td> <td data-bbox="1125 1601 1428 1713">現状と同等若しくは現状以上の面積の確保は可能</td> </tr> </tbody> </table>	豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド	面積は現状より狭くなる	現状と同等若しくは現状以上の面積の確保は可能
豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド				
面積は現状より狭くなる	現状と同等若しくは現状以上の面積の確保は可能				
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいの種別に柔軟に対応できる教室を計画する。</li> </ul>	左記のとおり ・間仕切りを柔軟に変えることができる特別支援室、クールダウンの空間を計画する。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>余裕教室は、今後の教育環境の変化を見込み多目的利用や少人数学習にも対応できるように整備する。</li> </ul>	左記のとおり				

<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員が生徒の教育に集中できるよう、校務センター化や多目的に利用可能な共有スペースなど働く場所として機能的な職員室を整備する。また、将来の職員増加にも対応できるよう整備する。</li> </ul>	左記のとおり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩室やシャワー、リフレッシュスペースなど、教職員の労働環境の質的向上を図る。</li> </ul>	左記のとおり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員用駐車場の十分な台数確保、ゆとりある駐車スペースを確保する。</li> </ul>	左記のとおり <ul style="list-style-type: none"> <li>・65台以上の駐車台数を確保する。</li> </ul>

<b>b) 更なる検討項目 (基本構想・基本計画段階)</b>	<b>基本計画の方針</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報教育の推進と施設整備の在り方について整備計画を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内全体で高速で安定した無線 LAN 環境を整備し、普通教室及び特別教室でのタブレットを活用した授業や、体育館・屋外で行う様々な活動にも対応できるよう配慮する。</li> <li>・各諸室において、必要に応じて有線 LAN を利用することができるよう整備する。</li> <li>・LAN 技術の革新に対応できるよう配線・ネットワーク機器交換の容易な設備を設置する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育については給食センターと連携して情報発信を図ることを検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食センターと連携して、給食センターから音声や映像で情報発信できる仕組みを導入する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校訓の「創造・責任・健康」が新たな豊山中学校でも実現できる施設を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校訓の「創造・責任・健康」を継承し、新たな豊山中学校の開校をめざす。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館、武道場、プールは財政負担や地域連携と合わせて検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館、武道場は地域開放が可能なように配慮する。</li> <li>・プールは現豊山中学校のプール利用を想定する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廊下側の開放などフレキシブルに利用できる教室を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークスペース（多目的スペース）を設け、新しい学習形態、少人数、グループ、一斉学習等の形態にも柔軟に対応できる学校を計画する。</li> <li>・ワークスペース（多目的スペース）には、掲示板、展示棚等を設置して生徒や教職員の自由な利用を促し、関わり合いを育み、ともに学び合って成長することができる環境を整える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室の入口に、受付や相談スペースなどの設置を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員室の入口に、受付や相談スペースなどを設置する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習意欲向上のため、自由に使える自習室の整備を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習意欲向上のため、自由に使える自習室を整備する。</li> </ul>

## 2. 快適な学習生活空間・環境への配慮

a) 計画における基本項目	基本計画の方針
・普通教室、特別教室には空調設備を設置する。	左記のとおり
・校舎は自然採光、自然換気により明るく過ごし易い環境にする。	左記のとおり
・普通教室は南向きを基本とし、教室内で十分な自然光が取り入れられる計画とする。	左記のとおり
・トイレ器具は洋式を基本とし、生徒数に対して十分な数の器具を設置する。	左記のとおり
・トイレ内の床は乾式とし、清掃しやすく衛生的な施設を計画する。	左記のとおり
・トイレは、広く明るい空間を計画する。	左記のとおり
・多様性に配慮したトイレの設置を行う。	左記のとおり
・バリアフリー化、ユニバーサルデザイン化を徹底する。	左記のとおり
・個別の配慮を必要とする生徒が利用できる部屋を整備する。	左記のとおり <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室に入りづらい生徒や、不登校傾向の生徒、言語や文化の違い等により学習に何らかの課題を抱えている生徒など、多様な子供たちに対応していくため、教育相談や学習支援、生徒指導のための部屋を整備する。</li> <li>・保健室及び保護者等のための相談スペースについて、ICTを活用した学習・指導が行える環境を整えるとともに、安心して利用可能なリラックスできる空間を整備する。</li> </ul>

b) 更なる検討項目 (基本構想・基本計画段階)	基本計画の方針
・ロビーにベンチを設置するなど、生徒間や生徒と教職員の交流場所の整備を検討する。	・ロビーにベンチを設置するなど、生徒間や生徒と教職員の交流場所を整備する。
・エコスクールやZEB化など環境に配慮した施設整備を行い、環境教育の教材としても利用できる学校に向けた検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境へ配慮した取組は、生徒のみならず教職員や保護者への波及効果、更には生徒が成人した時の環境配慮行動等への効果も期待されていることや、SDGsの観点からも積極的な推進を行う。</li> <li>・学習空間、生活空間として健康で快適な学校であるとともに、周辺環境と調和し、環境負荷を低減させるよう配慮する。</li> <li>・屋根や外壁の高断熱化や高効率照明の導入等の省エネルギー化、太陽光・太陽熱利用、風力等の再生可能エネルギーの導入、木材利用、校内の緑化を積極的に検討し、環境と調和のとれた学校づくりを目指すとともに、環境教育に活用できるよう配慮する。</li> <li>・木材利用等は補助金の活用を検討する。</li> </ul>
・校舎の構造についてRC造、S造の他、木造も検討する。	・4階建てを想定し、RC造またはS造とする。

・敷地内の緑化、建物内の木材利用など自然環境に配慮した計画を検討する。	・敷地内の緑化、建物内の木材利用など自然環境に配慮する。
・多目的ホールの複数設置など、様々な学習に対応できる環境整備を検討する。	・多目的ホールの複数設置など、様々な学習に対応できる環境を整備する。

### 3. 地域コミュニティの拠点形成

a) 計画における基本項目	基本計画の方針				
・地域開放部分と学校利用部分はセキュリティ区分を明確に計画する。	左記のとおり				
・地域利用者専用の出入口を設け、生徒・教職員との動線交差に配慮する。	左記のとおり				
・十分な数の駐車場を整備し、地域開放や学校行事等で町民が訪問した際に利用できるよう計画する。	左記のとおり ・65台以上の駐車台数を確保する。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">豊山中学校</td> <td style="text-align: center;">豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ</td> </tr> <tr> <td>65台以上の駐車台数は確保可能</td> <td>学校用 65 台以上に加え、社会教育センター用駐車場 50 台の確保可能</td> </tr> </table>	豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	65台以上の駐車台数は確保可能	学校用 65 台以上に加え、社会教育センター用駐車場 50 台の確保可能
豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ				
65台以上の駐車台数は確保可能	学校用 65 台以上に加え、社会教育センター用駐車場 50 台の確保可能				
・グラウンド、体育館等は地域開放ができるよう町民の利用も考慮した配置計画とする。	左記のとおり				

b) 更なる検討項目 (基本構想・基本計画段階)	基本計画の方針				
・町民が自由に利用できる地域活動室を設置するか検討する。	・町民や地域のボランティアが自由に利用できる地域活動室等を設置する。				
・地域のボランティアが利用するボランティアルームの設置を検討する。					
・学校内に町民が利用できるコミュニティ広場など、学校と地域の交流空間設置を検討する。	・地域コミュニティの拠点として、地域と連携・協働し、ともに創造的な活動が展開できる屋内外に繋がる広場等を設置する。				
・町の生涯学習施設機能の一部としてコミュニティスクール化を今後検討し、セキュリティ面では地域の協力が得られるか検討する。	・今後も検討を継続する。				
・地元の産業や歴史について学べる機会を創出するための施設整備を検討する。	・地元の産業や歴史について学べる機会を創出するための展示スペース等を整備する。				
・記念碑や記念樹木のあり方について検討する。	・既存の記念碑や記念樹木は保全、移設・移植する。 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">豊山中学校</td> <td style="text-align: center;">豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ</td> </tr> <tr> <td>既存の記念碑や記念樹木を保全し、必要に応じて移植・移設を行う。</td> <td>既存の記念碑を移設する。記念樹木の移植は時期や移植先の土壌に配慮が必要</td> </tr> </table>	豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	既存の記念碑や記念樹木を保全し、必要に応じて移植・移設を行う。	既存の記念碑を移設する。記念樹木の移植は時期や移植先の土壌に配慮が必要
豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ				
既存の記念碑や記念樹木を保全し、必要に応じて移植・移設を行う。	既存の記念碑を移設する。記念樹木の移植は時期や移植先の土壌に配慮が必要				
・地域開放にて利用する各団体の器具保管スペースを確保できるか検討する。	・地域開放にて利用する各団体の器具保管スペースを確保する。				
・体育館や図書室など他の公共施設等との複合化による効果について今後継続検討する。	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">豊山中学校</td> <td style="text-align: center;">豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—</td> <td>社会教育センターとの機能連携を図る。</td> </tr> </table>	豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ	—	社会教育センターとの機能連携を図る。
豊山中学校	豊山ｽﾀｲﾌﾟﾙ+豊山ｸﾞﾗﾝﾄﾞ				
—	社会教育センターとの機能連携を図る。				

#### 4. 安全・安心な施設環境の確保

a) 計画における基本項目	基本計画の方針					
<ul style="list-style-type: none"> <li>校舎は耐震構造を基本とし、重要度係数は文部科学省の構造設計指針に則り 1.25 以上とする。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所として必要な機能、施設について、防災担当部局と連携しながら計画する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>窓をはじめとする開口部からの侵入防止、地域開放に伴う利用者の増加に対して適切な安全性が確保できるよう計画する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒、教職員及び学校施設利用者のプライバシーに最大限配慮しつつ、不審者侵入の防止を図るため、防犯カメラを適所に設置する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策として有効である手洗い場を適所に設置する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>保健室と職員室を近接させるなど、生徒の安全管理に目が届きやすい環境を整備する。</li> </ul>	左記のとおり <table border="1" data-bbox="823 797 1423 1028"> <thead> <tr> <th data-bbox="823 797 1126 837">豊山中学校</th> <th data-bbox="1126 797 1423 837">豊山スカイプール・豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="823 837 1126 1028">生徒の安全管理に目が届きやすい環境の整備が可能である。</td> <td data-bbox="1126 837 1423 1028">道路により敷地が分割されるため、体育教官室や防犯カメラ等の設置の検討が必要である。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド	生徒の安全管理に目が届きやすい環境の整備が可能である。	道路により敷地が分割されるため、体育教官室や防犯カメラ等の設置の検討が必要である。
豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド					
生徒の安全管理に目が届きやすい環境の整備が可能である。	道路により敷地が分割されるため、体育教官室や防犯カメラ等の設置の検討が必要である。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急車両が通れる門の広さ、周辺道路からの進入のしやすさに配慮する。</li> </ul>	左記のとおり <table border="1" data-bbox="823 1088 1423 1520"> <thead> <tr> <th data-bbox="823 1088 1126 1128">豊山中学校</th> <th data-bbox="1126 1088 1423 1128">豊山スカイプール・豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="823 1128 1126 1520">敷地西側の県道の幅員は 12m あるが、他の道路は 5.0～6.0m と幅員が狭い。</td> <td data-bbox="1126 1128 1423 1520">豊山スカイプール敷地は幅員 12.0 m ・ 18.1 m の県道に接道している。豊山グラウンド敷地は町道幅員 5.0m ・ 13.6 m 、県道幅員 12.0m に接道しており、周辺道路から進入しやすい。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド	敷地西側の県道の幅員は 12m あるが、他の道路は 5.0～6.0m と幅員が狭い。	豊山スカイプール敷地は幅員 12.0 m ・ 18.1 m の県道に接道している。豊山グラウンド敷地は町道幅員 5.0m ・ 13.6 m 、県道幅員 12.0m に接道しており、周辺道路から進入しやすい。
豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド					
敷地西側の県道の幅員は 12m あるが、他の道路は 5.0～6.0m と幅員が狭い。	豊山スカイプール敷地は幅員 12.0 m ・ 18.1 m の県道に接道している。豊山グラウンド敷地は町道幅員 5.0m ・ 13.6 m 、県道幅員 12.0m に接道しており、周辺道路から進入しやすい。					

b) 更なる検討項目 (基本構想・基本計画段階)	基本計画の方針					
<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所となる体育館に災害時も利用できる空調設備（大人数利用も考慮）の設置を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所となる体育館に災害時も利用できる空調設備（大人数利用も考慮）を設置する。</li> </ul>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時の拠点として、避難者が安全・安心に利用できるよう災害備蓄倉庫や設備の設置を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時の拠点として、避難者が安全・安心に利用できるよう災害備蓄倉庫や設備を設置する。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="823 1854 1423 1973"> <thead> <tr> <th data-bbox="823 1854 1126 1895">豊山中学校</th> <th data-bbox="1126 1854 1423 1895">豊山スカイプール・豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="823 1895 1126 1973">現在の避難所機能を継続する。</td> <td data-bbox="1126 1895 1423 1973">液状化対策が必要である。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド	現在の避難所機能を継続する。	液状化対策が必要である。
豊山中学校	豊山スカイプール・豊山グラウンド					
現在の避難所機能を継続する。	液状化対策が必要である。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生後でも早期に授業開始が可能となるよう教室と避難場所の適切な区分けを検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生後でも早期に授業開始が可能となるよう教室と避難場所を適切に区分する。</li> </ul>					

## 5. 財政負担を軽減する効率的な施設・運営

a) 計画においての基本項目	基本計画の方針					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・余裕教室を考慮した計画とし、効率的で将来の改修も考慮した学校施設計画を行う。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期修繕計画を作成し、改築時より将来発生する維持管理費用を想定する。</li> </ul>	左記のとおり (ランニングコストは計画規模を設定後に検討)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理費削減が図れるメンテナンス性に優れた建材を利用する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器更新の際に大規模な改修が発生しないよう、ゆとりをもたせた教室を計画する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの生徒も通学の負担が少ない場所、安全な通学路が確保できる場所に学校を計画する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事期間中であっても、行事の中止や教室の明るさ確保など、生徒の学習環境に与える影響を最小限に抑える計画を行う。</li> </ul>	左記のとおり <table border="1" data-bbox="821 757 1428 1061"> <thead> <tr> <th data-bbox="821 757 1125 795">豊山中学校</th> <th data-bbox="1125 757 1428 795">豊山カブ館+豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="821 795 1125 1061">工事期間中における仮設校舎の検討が必要である。工事中の騒音等により、現状より生徒の学習環境が悪くなる。</td> <td data-bbox="1125 795 1428 1061">工事期間中は現在の豊山中学校を継続利用するため、学習環境に影響がない。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド	工事期間中における仮設校舎の検討が必要である。工事中の騒音等により、現状より生徒の学習環境が悪くなる。	工事期間中は現在の豊山中学校を継続利用するため、学習環境に影響がない。
豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド					
工事期間中における仮設校舎の検討が必要である。工事中の騒音等により、現状より生徒の学習環境が悪くなる。	工事期間中は現在の豊山中学校を継続利用するため、学習環境に影響がない。					

b) 更なる検討項目 (基本構想・基本計画段階)	基本計画の方針					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な平面計画・配置計画を行い、適正な規模、工事費となるよう検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な平面計画・配置計画を行い、適正な規模、工事費となるよう計画する。</li> </ul>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな豊山中学校建設地については、工事期間中の学習環境や財政負担の視点から検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政負担に考慮しつつ最適な学習環境を確保する。</li> </ul>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の財政状況を踏まえた最適な事業手法を選定する。</li> </ul>	左記のとおり					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館、武道場、プールのあり方については、町の財政負担にも考慮した計画を検討する。</li> </ul>	<table border="1" data-bbox="821 1478 1428 1715"> <thead> <tr> <th data-bbox="821 1478 1125 1516">豊山中学校</th> <th data-bbox="1125 1478 1428 1516">豊山カブ館+豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="821 1516 1125 1715">既にある施設を活用する。</td> <td data-bbox="1125 1516 1428 1715">維持管理費用の縮減が図れる施設とする。プールは現豊山中学校のプール利用を想定する。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド	既にある施設を活用する。	維持管理費用の縮減が図れる施設とする。プールは現豊山中学校のプール利用を想定する。
豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド					
既にある施設を活用する。	維持管理費用の縮減が図れる施設とする。プールは現豊山中学校のプール利用を想定する。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺環境への影響を最小限に抑えられるよう適正な学校の高さを検討する。</li> </ul>	校舎の高さは4階建て以下とする。 <table border="1" data-bbox="821 1787 1428 1984"> <thead> <tr> <th data-bbox="821 1787 1125 1825">豊山中学校</th> <th data-bbox="1125 1787 1428 1825">豊山カブ館+豊山グラウンド</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="821 1825 1125 1984">4階建ての校舎配置は、敷地南側・敷地北側ともに可能である。</td> <td data-bbox="1125 1825 1428 1984">4階建て校舎について、比較的レイアウトの自由度が高い。</td> </tr> </tbody> </table>		豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド	4階建ての校舎配置は、敷地南側・敷地北側ともに可能である。	4階建て校舎について、比較的レイアウトの自由度が高い。
豊山中学校	豊山カブ館+豊山グラウンド					
4階建ての校舎配置は、敷地南側・敷地北側ともに可能である。	4階建て校舎について、比較的レイアウトの自由度が高い。					